

2020年6月22日

春日部市長 石川 良三 様

日本共産党春日部市議会議員団

団 長 松本 浩一

幹 事 長 並木 敏恵

卯月 武彦

大野とし子

今尾 安徳

坂巻 勝則

「地方創生臨時交付金」の活用に関する要望書

長期にわたり新型コロナウイルスの感染防止対策のために奮闘されている市長はじめ、職員の皆様 に感謝申し上げます。

通常国会で、政府の第2次補正予算が可決し、2兆円の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が地方公共団体に配分されます。この「臨時交付金」は「新型コロナウイルス感染症への対応として効果的な対策であり、地域の実情に合わせて必要な事業であれば、原則として使途に制限はない」とされています。公営企業会計・特別会計への繰り入れも可能です。

つきましては、下記の通り要望しますので、よろしく願いいたします。

記

- 1 学校給食費を無償にすること。
- 2 1人一律10万円の「特別定額給付金」を、基準日である4月27日以降から来年3月31日まで誕生した子どもにも給付すること。
- 3 生活保護基準の1.3倍までの準要保護(就学援助)の家庭には3万円を給付しましたが、1.5倍までの家庭にも3万円を給付すること。
- 4 敬老祝い品を75歳以上全員に贈呈すること。
- 5 市内商工業の回復・活性化のために、住宅リフォーム助成を行うこと。
- 6 市民と職員の安全のために、市関係施設にコロナ対策アクリル板を設置すること。
- 7 市立医療センターへ財政的支援をおこなうこと。
- 8 インフルエンザ予防接種を児童・生徒の希望者全員に無料で接種できるようにすること。